

インパチェンス *Impatiens walleriana* L. ツリフネソウ科

1 経営的特徴と導入方法

インパチェンスは、ツリフネソウ科ハウセンカ属の多年草であるが、園芸的には春まき一年草扱いされている。南アフリカ原産で我が国ではアフリカハウセンカとも呼ばれている。また、大型で直立性のニューギニア原産の改良種、ニューギニアインパチェンスも人気が高い。これは多年草で繁殖は挿し芽で行う。

比較的日当たりの少ないようなところでも良く育つのと花の期間が長く、排気ガスにも強いことから庭園材料としてだけでなく、道路や公園の植え込みにも多く使われており、需要は多方面にわたっている。

表1 10a 当たり旬別所要労働時間 (単位: 時間)

月	1 月			2 月			3 月			4 月			5 月			6 月		
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
時間	40.0	8.0	8.0	216	84.0	44.0	40.0	40.0	40.0	44.0	44.0	44.0	144	180	180	180	120	100

  

7 月			8 月			9 月			10 月			11 月			12 月			合計
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
																		1,556

(注) 1. 石川県第5次農業振興ビジョン関連資料集(1996.11)  
 2. 収穫鉢数74,000鉢/10a 花苗主体型

2 生理生態的特性と適応性

インパチェンスに播種子ができず、挿し芽でふやす栄養系(ニューギニア系)と種子で増やす系統(サルタニー系)があり、サルタニー系には固定種と一代雑種がある。ここでは、サルタニー系について記載する。

(1) 発根、発芽から本葉展開

種子は非常に微細で、1mlで700~1000粒ある。また、好光性播種は明るい条件の下で行う必要がある。

発芽適温は23~24℃でこの条件で管理すると、3~5日目には播種用土表面におかれた種子から幼根が伸びていく。幼根が伸び出してくると同時に、種皮が破れて種子内の子葉が見えてくるようになり、2~3日したら、展開してくる。その後、数日間は子葉が生長するとともに、根が伸長する。子葉が展開して3~5日経過すれば、最初の本葉が出始める。

(2) 栄養生長から開花

生育初期の本葉は対生するが、その後の葉は互生する。花序は無限花序の総状花序である。播種2か月後葉が7~10枚展開してくれば、上位葉の葉腋から花こうが伸長し、その先に直径4~6cm くらいの花をつける。花成が始まるころになると、対生している最も下位の2節をはじめ、花をつけていない葉腋から側枝が伸び始め、主枝と下位から分枝した側枝が生育して連続して開花する。

(3) 生育・開花の好適条件

長日が好適条件とされているが、温度(15℃以上)さえあれば日長に関係なく開花するようである。生育適温は20~25℃(生育温度は8~35℃)であり、比較的高温を好む種類であるが、日本の暖地の夏季直射光下では暑すぎるようである。しかし、多くの品種は半日陰なら順調に生育開花を続け、また、かな

りの暑さに耐える耐暑性の品種も育成されてきている。一方、15℃以下になると花つきが悪くなったり、生育が劣ったりしてくる。また、冬季5℃以下になると生育が停止する。

### 3 作型と品種

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1月播種	Ω	——	加温	——	Ω				
2月播種	○	——	◇	——	□				
3月播種		Ω	——	加温	——	Ω			
		○	——	◇	——	□			
			○	——	◇	——	□		

#### (1) 作型

1月から3月まで時期をずらして播種することにより、5月中旬から6月中旬まで継続して出荷することができる。

#### (2) 品種

現在、主流となっているF1品種は大きく大輪系と中輪系に分けられる。大輪系は花径4.5～5cmで、全体に大型であり、大鉢、吊り鉢や花壇苗に適している。

中輪系は花径4cm前後、多花性でおい性であり、鉢ものや花壇苗に適している。

### 4 栽培

#### (1) 育苗

育苗箱またはセル成形苗用トレイに播種する。好光性種子なので、播種時には覆土をせず、光を当てる必要がある。発芽適温は23～24℃であり、適温下におくと3～5日で種皮が破れ、幼根が伸び、その後、2～3日すれば子葉が伸びてくる。

また、1 mlで700～1,000粒くらいの微細な種子であるので、上から水を与えると種子が流れてしまうおそれがあるので、水やりは底面吸水か細かいミストで行う。

#### (2) 鉢上げ

鉢上げは順調に生育すれば、播種後40～50日後頃で、本葉4～6枚が展開し、根がセル内に十分張った時期が適期である。軽く引き抜くだけで苗をいためずに取り出せるような、徒長せずにながしりとした苗が理想的である。3号程度のポットに鉢上げする。

過湿や過乾をきらうので、用土は保水性がよく、しかも排水性のよい素材を用い、PH6.5くらいに調整しておく。例としては、

- ・砂壤土2 + ピートモス1
- ・赤土2 + 腐葉土またはピートモス1

などがある。

肥料に敏感なので、一度に多量に与えず分けて施す。基肥として施用する場合は、「マグアンプK」、「ロ

ング」などの緩効性肥料を用土1リットル当たり1～2g施しておく。しかし、用土に完熟堆肥等を利用する場合は基肥の利用を控える。

## 5 主要病害虫防除とその防除対策

### (1) 病 害

糸状菌（かび）による病害として灰色かび病、疫病、立枯病、ウイルスによる病害としてえそ輪紋病、モザイク病などが記録されている。

### (2) 虫 害

アブラムシ類の発生が多い。また、ハダニ類等も加害するが、他の害虫も含めて県内では不明な点が多い。

## 6 出荷

順調に生育すれば、ポット上げしてから1～1.5ヶ月（2～3分咲きの頃）で出荷が可能になる。

### 参考・引用文献

1) 西村元男、「農業技術大系花卉編8 1・2年草」、農山漁村文化協会（平成6年）

# インパチェンス栽培ごよみ

月	旬	生育 状況	作 業	栽 培 の 要 点	摘 要						
1	上	播 種 期	播 種	1. 作型  <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>播種期</th> <th>鉢上げ期</th> <th>開花期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月中旬～3月中旬</td> <td>3月上旬～4月中旬</td> <td>4月下旬～6月中旬</td> </tr> </tbody> </table>	播種期	鉢上げ期	開花期	1月中旬～3月中旬	3月上旬～4月中旬	4月下旬～6月中旬	
	播種期				鉢上げ期	開花期					
	1月中旬～3月中旬				3月上旬～4月中旬	4月下旬～6月中旬					
中	鉢 上 げ										
下											
2		上	鉢上 げ期	2. 品種  現在、主流となっているF1品種は大きく大輪系と中輪系に分けられる。大輪系は花茎4.5～5cmで全体に大型で、大鉢、つり鉢や、花壇苗に適している。中輪系は花茎が4cm前後、多花性で、おい性であり、鉢ものや、花だん苗に適している。							
	中										
	下										
3	上	開 花 出 荷	3. 育苗  育苗箱またはセル成形苗用トレイに播種する。好光性種子なので、播種時には覆土しない。発芽適温は23～24℃であり、適温下におくと3～5日で種皮が破れ、幼根が伸び、その後、2～3日すれば、子葉が伸びてくる。種子が細かいので、水やりは底面吸水か細かいミストで行う。								
	中										
	下										
4	上	開 花 出 荷	4. 鉢上げ  順調に生育すれば、播種後40～50日後（本葉4～6枚）で鉢上げできる。3号程度のポットに鉢上げする。  用土は保水性、排水性のよい素材を用い、PH6.5くらいに調整しておく。肥料に敏感なので、一度に多量に与えず、分けて施す。								
	中										
	下										
5	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
6	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
7	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
8	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
9	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
10	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
11	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										
12	上	開 花 出 荷	5. 出荷  鉢上げしてから、1～1.5ヶ月で出荷が可能になる。（2、3分咲きの頃）								
	中										
	下										